

Gachinko

かごしま未来「**ガチンコ**」道場



全国から集いし
「協働」の猛者たちが
鹿児島を今を問う。

かごしま未来「ガチンコ」道場では、3つの「場」を用意しました。各回ひとりずつ、県外から協働のトップランナーをゲストとしてお招きします。そして、それぞれ鹿児島協働のトップランナー2名と共に、壇上にて「ガチンコ」で対話（鼎談）を行っていただきます。それぞれの活動について、今の悩みや課題について、そして描いている未来について。きっとそこには未来をつくるアイデアやヒントがたくさん詰まっているはずです。

事業名：平成28年度 NPO 実践講座 主催：鹿児島県 実施団体：一般社団法人鹿児島天文館総合研究所 Ten-Lab



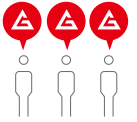
かごしまの未来をより良いものにしたいと願うすべての人へ。地域にある社会課題を解決するのは容易なことじゃない。生半かな覚悟では成し得ない。自分ひとりのチカラではどうしようもない。今の時代に求められているのは、民間企業・行政・NPOの垣根を超えてミナを巻き込んでいくチカラであり、最後まで理想を諦めない胆力を兼ね備えた人。

かごしま未来「ガチンコ」道場では、全国から協働のトップランナーをゲストとして迎え、かごしまの未来を担う協働の担い手と共に、地域の未来について本気で語り合う対話の場を用意します。悩みも今ぶつかっている壁もすべてをさらけ出しぶつけ合うなかで、そこから新たな未来へのヒントが生まれることを意図しています。

ゲスト&鼎談者から「ガチンコ」活動紹介プレゼン

STEP 1

ただの活動紹介ではない。その人がなぜ現在の活動をはじめたに至ったのか。いまだどんな壁にぶつかっているのか。これからのなを目標して生きるのか。あるがままのその人の姿を聴きます。



ゲスト&鼎談者3名による「ガチンコ」鼎談

STEP 2

お互いのプレゼンテーションを聴いて、正直なところなにを感じたか。本気で社会と向き合っている3名だからこぼれてくる「問い」について、思う存分語り合ってください。



会場全体での「ガチンコ」質疑応答

STEP 3

3名の鼎談を聴いて見えてきたことや気づいたことを、会場全体でシェア。そして、その中から湧いてきた疑問や質問は、遠慮なく3名にぶつけていただきます。



1 セクターを超えた対話のプラットフォームの可能性

10/14 (金)

18:30~21:00

【会場】鹿児島県庁10階「10-総-1」会議室
【参加費】無料



(株)リクルートライフスタイル じゃらんリサーチセンター研究員
米国CTI認定プロフェッショナル・コーチ (CPCC)

三田 愛氏

神戸市出身。慶應義塾大学商学部卒。リクルート入社後、人材総合サービス部、人事部、海外提携・事業開発プロジェクトリーダーを経て、2011年4月より現職。人材育成・組織変革を専門とし、対話やコミュニケーションの力によって地域に眠る力を引き出す「地域コ・クリエーション (共創) 研究 (コクリ! プロジェクト)」に取組む。自身が地域創発ファシリテーターを務め、地域内の垣根 (行政 × 市民 × 企業 × NPO 等) を超えた連携「みんなゴト」化と、事業創造による「地域イノベーション」を促進し、自走型の地域活性を実現。

Kagoshima guest

鼎談者



永山 由高氏



安藤 淳平氏

2 社会課題をビジネスで解決する企画力

11/7 (月)

18:30~21:00

【会場】鹿児島県庁10階「10-総-1」会議室
【参加費】無料



株式会社 umari 代表 プロジェクトデザイナー

古田 秘馬氏

東京生まれ。東京・丸の内「丸の内朝大学」をはじめ数多くの地域や企業を巻き込んだソーシャルプロジェクトや、農業実験レストラン「六本木農園」や、和食を世界に繋げる「Peace Kitchen プロジェクト」など都市と地域、日本と海外を繋ぐ仕組みづくりなどを多く手掛ける。日本の名品をえらぶ内閣府のふるさと名品アドバイザーの委員長など、自治体プロジェクトも多数行う。現在は地域や社会的変革の起業に投資をしたり、農業経営者の育成プロジェクトなど地域の経営強化に携わる。最新のプロジェクトでは、60か国の大使館の大使夫人のレシピを再現した、天現寺大使館をオープン。

Kagoshima guest

鼎談者



ヤマシタケンタ氏



3 多様なセクターを巻き込んだまちづくりの実践

2/27 (月)

18:30~21:00

【会場】調整中
※Facebook・Ten-LabHPにて決定次第、報告します。

【参加費】無料



株式会社 巡の環 代表取締役

阿部 裕志氏

大手自動車メーカーのエンジニアとして働く中で、人間らしく生きにくい現代社会のあり方に疑問を抱くようになる。地域活性のモデルとして有名な「海士町」と出会い、人間らしい優しさと強さを持ち、果敢に未来に攻めるカッコいい生き様をしている大人たちに惹かれて移住。自分が思う人間らしい生き方のできる未来を海士で実現しつつ、それぞれの望む人間らしい生き方を実践できる人を広げるための人材育成を中心とした取り組みを展開中。

Kagoshima guest

鼎談者



加藤 潤氏



大岩根 尚氏